

◆ホームページ診断の評価項目

※各項目は1～5までの5段階評価。1が最低、5が最高。

色使い・レイアウト	<p>サイト全体の色使いのバランスと、情報に対するレイアウトが適切であるかどうかの指標。色使いに関しては、統一の調和ないし対比の調和、どちらの方向なのかが明確になっていることがポイント</p> <p>コーポレートサイトの場合、起業のコーポレートカラーに沿った色使いが望ましい。</p> <p>レイアウトに関しては、情報量と情報の種類・優先度に応じた適切なレイアウトが取れているかどうか。また、可読性についても考慮できているか。</p>
写真・画像パーツの質感およびクオリティ	<p>コンテンツに使用されている写真、またサイトデザインに使用されている画像パーツの質感とクオリティに対する指標。</p> <p>写真に関しては、画像とサイズのバランスが取れているか。</p> <p>デザインパーツに関しては、画像文字のアンチエイリアス処理、グラデーション処理のきめ細かさ、サイトイメージに対してデザインパーツの質感の調和が取れているかどうかポイント。</p>
Webユーザビリティ	<p>WebユーザビリティはWebの使いやすさ、使い勝手のこと。</p> <p>ページ構成、ナビゲーション、第一印象など様々な要素が重なり合っている概念だが、端的に言うと、「ユーザーの求めている情報が取得しやすい設計になっているかどうか。」</p>
内的SEO	<p>SEOとは検索エンジン最適化(Search Engine Optimization)の略称。</p> <p>サーチエンジンの検索結果のページの表示順の上位に自らのWebサイトが表示されるように工夫すること。</p> <p>SEOには大別して「外的要因」と「内的要因」の2つがあるが、ここでは「内的要因」、すなわちhtmlコードの構造について、検索エンジンに対して最適化されているかどうかの指標。</p>
総評	上記4項目の評価をまとめた総評。

- ・評価基準は当社独自のものであり、絶対的なものではありません。
- ・評価に基づき改定を行うことで、生徒数や問い合わせが増えるとは限りません。
- ・ホームページの無料診断は当社Webサイトからお申込いただけます。